

# ごてんばの

# 富士山豆博士

## 富士山自然教室

富士山御殿場口新五合目から幕岩を通って双子山まで向かいました。2人の講師に同行していただき、菌類や苔類、野鳥の巣など、実物を見ながら植生や野鳥の生態についての説明を受け、富士山麓の自然について学びました。

## 富士山豆博士講座

自分が関心のあるテーマを決め、自然・成り立ち・文化の3グループに分かれ、地域の人や市役所職員を講師に迎え富士山について学びました。自然グループは動植物・森林限界・富士山の恩恵等について、成り立ちグループは駒門風穴・宝永の噴火・噴火のメカニズム等について、文化グループは富士山にまつわる短歌・墨絵体験・文化遺産登録に向けた取り組み等について学びました。

## 富士山豆博士図鑑

自分たちの調べてきたことや体験を通して学んだことを、実行委員を中心に分かりやすく分類整理し、図鑑に仕上げました。これをもとに2月23日の富士山の日に全校集会で富士山クイズを行いました。

1年間の活動を通して富士山の存在を身近に感じ、新たな発見をしながら富士山とその自然環境を守ることの大切さを実感しました。



富士山はどうやってできたのかな？

## 印野小学校

5年生 22人が取り組みました

富士山の豊かな自然と恵みを後世に継承するために「富士山基金」の一部を活用して「ごてんばの富士山豆博士事業」を実施しています。富士山豆博士事業とは、富士山及び富士山麓の豊かな自然に触れ親しむことで、新しい発見をし、一人ひとりが「ごてんばの富士山豆博士」になることを目的とした事業です。各学校の特徴や地域性を生かして取り組むことにより、児童・生徒が身近な富士山の素晴らしさを再認識します。平成18年度に事業を開始して以来、これまでに6,177人の富士山豆博士が誕生しました。

### 問い合わせ

環境課 ☎ (83)1603

## フィールドワーク

講師を招いて御胎内清宏園、富士山御殿場口新五合目、小山町須走にてフィールドワークや探鳥会を行いました。

御胎内清宏園では園内に生息する鳥類や自生する植物、



富士山の自然を学びました

炭焼き、溶岩すい道、歴史等について学び、新五合目では火山れきの中で自生する植物を観察し、富士山の厳しい環境の中の豊かな自然について学びました。探鳥会では須走の探鳥会の歴史を学び、鳥類の観察も行いました。巣箱のかけ方やその手入れについても教えていただきました。

## 間伐材を使った木工工作

「土に還る木 森づくりの会」の皆さんを講師に、間伐材や風倒木等を使った木工工作にチャレンジしました。富士山周辺の自然の材料に触れながら、自分たちが富士山周辺の環境に対してできることを考える機会となりました。

## レポートの作成と発表会

フィールドワークで学んだことにより、富士山への関心がより高まりました。各自テーマを決め、調べ学習や聞き取り調査を行い、レポートにまとめて互いの成果を発表しました。

## 原里中学校

1年生 180人が取り組みました

## 富士山学習

「富士山」を大テーマとして学習に取り組みました。富士山の地形、成り立ち、動植物、環境問題、文芸や信仰等テーマごとに資料を持ち寄ってまとめました。富士山学習でのまとめを保護者を招いた学習発表会で発表しました。また、代表者が出身小学校に訪問して富士山学習のまとめを発表しました。

## 自然教室

アウトバック・アドベンチャーツアーに参加しました。講師から樹海や溶岩洞窟の成り立ちについて学んだ後、樹海や溶岩洞窟の中を探索しました。また、山梨県にある富士山ピジターセンターで資料収集をし、富士山科学研究所で富士山の成り立ちや樹海の植生等を学びました。西湖では樹海やこもり穴を回り、湖にせりだしている溶岩を見て感嘆の声をあげていました。最後は富士山の湧水である忍野八海を散策し、その湧水で地場産品のほうとうづくり体験をしました。

## 文芸コンクール

自然教室の体験をもとに俳句を作成し、県主催の富士山歳時記や富士山少年俳句大会に参加しました。富士山歳時記の今年のお題が「冬」なので、「富士の風粉雪乗せて光りけり」「外は雪騒ぐ弟光る富士」等、各々豊かな感性で冬の富士をイメージしながら作りしました。

- ①溶岩洞窟を探索しました
- ②忍野八海の水はとてきれいでした



## 西中学校

1年生 84人が取り組みました



- ①校内富士山学習の一環で山百合の球根を植えました
- ②バッコヤナギを育てています！

## 枝打ち体験 富士山学習

中畑愛郷会所有林の枝打ち体験、須山の富士山資料館キリンディスプレイラビーの見学を行い、森林を保全することの大切さや富士山と人との関わりについて学びました。

## バッコヤナギ植え替え

「100年の計 富士山に緑を返そう運動」の一環としてバッコヤナギを富士山御殿場口新五合目に植樹するため校内で育てています。

## 校内富士山学習

インターネットを活用しながら自らの課題に沿った学習を進めました。また、生育が富士山麓の気候に適する山百合について講師から学び、球根を校内に植えました。

## 校外富士山学習

山梨県にある富士山リーダードーム、ふじさんミュージアム、御師旧外川家住宅を訪問し、富士山と人間の暮らしとの密接な関係や富士山信仰の歴史、気象観測の実例等について学び、実際に目に触れ更なる知識を広げました。また、忍野八海を訪れ富士山の湧水を見学し、その後富士宮にある富士山の天然水をボトル詰めして出荷する工場の見学を行いました。富士山の恵まれた自然が生活を潤し、人々の暮らしに大きな影響を与えている事実を感じ取ることができました。